

温かい眼差しで



副幹事長

小林 功 武

Kobayashi Yoshitake (53期)

53期の小林功武(よしたけ)です。この度、平成29年度友新会の副幹事長(庶務1)に就任いたしました。

これまでの間、親睦委員会及び組織活性化委員会の副委員長を担当させていただいたことがありますが、どちらかと言えば、友新会での活動に積極的とまではいえない状況にありました。このような状況で友新会で重要な仕事(庶務1)を担当させていただくことになり、責任をひしひしと感じております。同時に、今までやったことのない新しい活動ですので、平成29年度執行部6名が一丸となって、友新会のために仕事をこなすことに、新たな刺激を受けております。

今回私が担当する仕事(庶務1)のひとつとして、会員情報の管理があります。この会員情報の管理方法については、組織活性化委員会において検討されており、今年度中には、問題点を洗い出し、何らかの方向性を示すことになる見通しですので、適宜情報を開示し調整をすることができればと考えております。また、山を大変愛しているということもあり、今年度もハイキングに是非関わりたいと考えております。

私は、平成12年秋から7年間にわたり、高階貞男先生の事務所で勤務弁護士をしておりましたが、高階先生は、昼食時には、とにかく弁護士会のことや弁護士会での友新会の役割、友新会の将来のことなどを熱く語られ、友新会に対する愛情というものを常に感じていました。その愛情ゆえか、私が委員会活動をしているときよりも、友新会の活動をしているときの方が眼差しが温かかったような気がしております(笑)。

不十分なところがあり、御迷惑をおかけするかもしれませんが(もちろん、そのようなことがないよう努力いたします。)、1年間、どうか温かい眼差しで見守っていただければと考えておりますので、よろしく願いいたします。